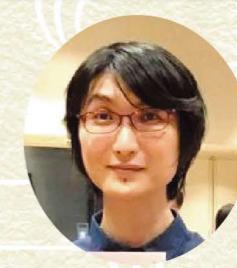


受賞作品発表

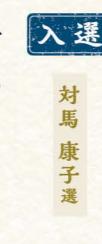
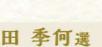
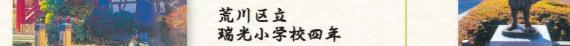
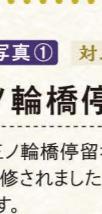
松尾芭蕉や正岡子規など多くの俳句を詠み、区内各地に句碑が建立されている俳句ゆかりの地である荒川区は、「俳句のまちあらかわ」として、俳句文化の裾野を広げる活動に取り組んでいます。今回、この取り組みの一環として、「俳句」と「写真」を組み合わせた「俳句のまちあらかわフォト俳句コンテスト」期間／令和4年10月1日～令和5年1月13日を実施し、区内外から合わせて850句の素晴らしい作品が集まりました。ここでは、一般の部・子どもの部、課題写真の部（課題写真に対して俳句のみを募集）の受賞作品を発表します。



選者紹介

対馬 康子氏
俳人
現代俳句協会副会長
荒川区国際交流協会理事長堀田 季何氏
俳人
現代俳句協会幹事
「楽園」主宰佐々木 忠利氏
俳人
荒川区俳句連盟会長
荒川区文化総合講座俳句講師

子どもの部

冬の朝
音楽光る
好きな場所
荒川区立第七狭田小学校四年 関寺菜月もみじがね
地面上にふれて
悉しき木
荒川区立第七狭田小学校三年 伊藤賢生しもばしら
ふもうとしたら
うそだつた
荒川区立第七狭田小学校二年 小泉叶夢ぼくもみじ
みどりがあかに
かわるとこ
荒川区立第四狭田小学校一年 吉田菜由紅葉が
色とりどりの
しん号だ
荒川区立第七狭田小学校三年 山藤美裕ビオトープ
きれいな池の
こおりだな
荒川区立第七狭田小学校二年 飯塚樹斗初詣
みんなで共に
願いごと
荒川区立瑞光小学校五年 友部晴真人ごみを
さておそれの
はつもうで
荒川区立瑞光小学校四年 真帆街と人
明るく照らす
初日の出
荒川区立瑞光小学校五年 小林千愛三ノ輪橋停留場
都電三ノ輪橋停留場は、平成19年にレトロ調のデザインに改修されました。毎年春と秋にはバラが一斉に咲き誇ります。秋風や月日過ぎゆく停留場
始発駅去りゆく人よ冬の薔薇
三ノ輪橋着駆け同士待つ都電
小春日や小さな旅をしてきます
停車場にやはらかく噴く子蠍姫

対馬 康子選



特選

まだ咲かぬ
鬼待ちわびる
桜かな
荒川区立瑞光小学校四年 小澤武流

選評

新しいスタートを告げる桜。毎日子供たちを見守っている南千住警察署前の赤鬼君も一緒に桜が咲くのを待っている。写真の目に力がある。冬を乗り越える希望を鬼の心に託したのが斬新。「桜かな」の詠嘆も上手い。

堀田 季何選



特選

初公園
ベンチでゆつたり
たそがれる
荒川区立瑞光小学校五年 脇田絃

選評

「初公園」は、一年で初めて公園に行くこととも、乳幼児の公園デビューとも解釈できるが、その無垢で可愛い姿を逆手にとつて、写真と合わせて「ゆつたりたそがれる」という驚きのフレーズを持ってきたのが見事。

佐々木 忠利選

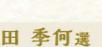
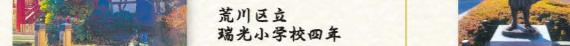
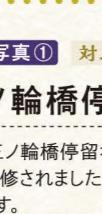


特選

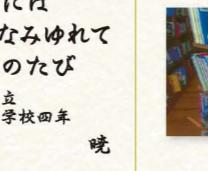
夕焼けに
未来を照らす
歩道あり
绘里
荒川区立瑞光小学校五年 絵里

選評

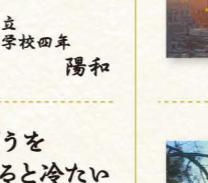
日没にかかる頃、空が赤く見え太陽が沈んで行くが、その夕焼が誰にも見えない未来を照らす人が歩く道があると言う。赤く染まつた道をこれから進む夢と希望に向かって行く逞しい想像力や力強さが窺える。

初詣
みんなで共に
願いごと
荒川区立瑞光小学校五年 友部晴真人ごみを
さておそれの
はつもうで
荒川区立瑞光小学校四年 真帆街と人
明るく照らす
初日の出
荒川区立瑞光小学校五年 小林千愛三ノ輪橋停留場
都電三ノ輪橋停留場は、平成19年にレトロ調のデザインに改修されました。毎年春と秋にはバラが一斉に咲き誇ります。秋風や月日過ぎゆく停留場
始発駅去りゆく人よ冬の薔薇
三ノ輪橋着駆け同士待つ都電
小春日や小さな旅をしてきます
停車場にやはらかく噴く子蠍姫

桂作

冬日には
なみなみゆれて
むれのたび
荒川区立瑞光小学校四年 晓

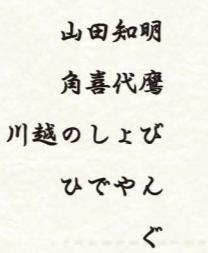
桂作

古くから
愛され続け
像となる
荒川区立瑞光小学校四年 陽和

桂作

鉄ぼうを
さわると冷たい
ガマンする
荒川区立第七狭田小学校四年 千賀未海

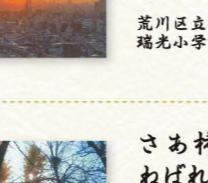
桂作

枝抜ける風も染めたり糸桜
靴底に桜ひとつ寄り道す
つんとした日々を隠すや花明り
空の青育ててをりゆ花万朶
この星の半分は嘘あとは春
山田知明
角喜代鷹
川越のしづび
ひでやん
ぐ

桂作

冬の本
本棚ぎゅうぎゅう
あったかそう
荒川区立第七狭田小学校四年 関穂夏

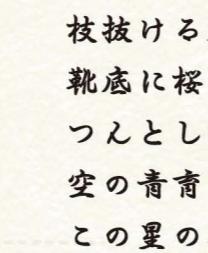
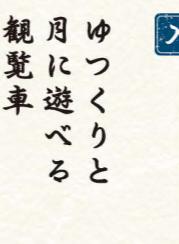
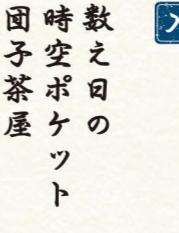
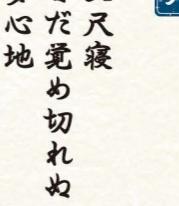
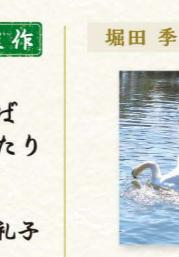
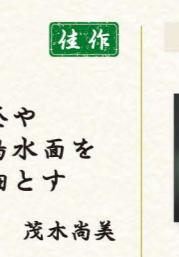
桂作

夕焼けと
きれいな歌が
ながれてる
荒川区立瑞光小学校五年 さくら

桂作

さあ柿止
わばれねばれと
はげすすよ
荒川区立第七狭田小学校三年 渡邊諒太

桂作

お土産は都電もなかや冬うらら
冬の空みんなが集う憩いの場
天才たちの集い(荒少連16)
春近し三世代乗せた観覧車
亡き父の微笑みの先観覧車
初写真回転木馬に乗ってをり
石川敏江
斎藤寿美子
春かぜ
炭治郎対馬 康子氏
俳人
現代俳句協会副会長
荒川区国際交流協会理事長茂木尚美
観覧車
ゆづくりと
ゆに遊べる
荒川区立瑞光小学校四年 三田忠彦三田忠彦
曾良の影
待ちつつ春の
一句かな
荒川区立瑞光小学校五年 加那屋こあ佐々木 忠利選
数え日
時空ポケツト
圓子茶屋
半片
我が影は
おもてかうらか
枯木立
角喜代鷹佐々木 忠利選
三尺寝
まだ覚め切れぬ
夢心地
加那屋こあ佐々木 忠利選
火のつけば
幅消えたり
冬深し
田中礼子
凍空や
淨土に伸びる
枝細し
森川雅美
筆塚の
風に聴き入り
貴船菊
半片
お土産は都電もなかや冬うらら
冬の空みんなが集う憩いの場
天才たちの集い(荒少連16)
春近し三世代乗せた観覧車
亡き父の微笑みの先観覧車
初写真回転木馬に乗ってをり
石川敏江
斎藤寿美子
春かぜ
炭治郎対馬 康子選
甘言蜜語
記すプロフ
花結い
荒川区立瑞光小学校四年 森川雅美森川雅美
雲の峰
拳がぬつと
生えて
いる
荒川区立瑞光小学校四年 佐々木忠利選佐々木 忠利選
青空の
ゆれる水面の
花の影
荒川区立瑞光小学校四年 茂木尚美佐々木 忠利選
春昼や
白鳥水面を
螺細とす
茂木尚美
小春日の
面倒を見る
つらがまえ
小浜こざく
秋晴や
木々に溶け込む
ヨガポーズ
涌井哲夫佐々木 忠利選
あたたかさ
家なつかしや
冬薔薇
石田道彦
いざくにか
黄泉の國あり
散り黄葉
大矢幹夫課題写真① 対馬 康子選
三ノ輪橋停留場

都電三ノ輪橋停留場は、平成19年にレトロ調のデザインに改修されました。毎年春と秋にはバラが一斉に咲き誇ります。

秋風や月日過ぎゆく停留場
始発駅去りゆく人よ冬の薔薇
三ノ輪橋着駆け同士待つ都電
小春日や小さな旅をしてきます
停車場にやはらかく噴く子蠍姫

課題写真② 堀田 季何選
都立尾久の原公園

都立尾久の原公園には、約256本のシダレザクラが植栽されており、毎年春にはシダレザクラ祭りが開催されています。

枝抜ける風も染めたり糸桜
靴底に桜ひとつ寄り道す
つんとした日々を隠すや花明り
空の青育ててをりゆ花万朶
この星の半分は嘘あとは春
山田知明
角喜代鷹
川越のしづび
ひでやん
ぐ

課題写真③ 佐々木 忠利選
昭和40年代のあらかわ遊園

昨年4月にリニューアルオープンしたあらかわ遊園は、100年の歴史を誇る区立遊園地です。写真にはかつての観覧車が写っています。

お土産は都電もなかや冬うらら
冬の空みんなが集う憩いの場
天才たちの集い(荒少連16)
春近し三世代乗せた観覧車
亡き父の微笑みの先観覧車
初写真回転木馬に乗ってをり
石川敏江
斎藤寿美子
春かぜ
炭治郎